

全国 BTS探訪 滝野

第17回

編

(兵庫県)

県内に6か所のボートレースチケットショップがある兵庫県。そのうちのひとつBTS滝野は兵庫県中央部の南寄りに位置する加東市にある。加東市は日本標準時子午線が通る市で、隣の西脇市は東経135度と北緯35度が交わることから「日本のへそ」と言われる。BTS滝野は日本列島のほぼ真ん中にあると言っている。

インターから近く車が便利

まずはBTS滝野へのアクセスについて触れていく。最寄りの鉄道駅はJR加古川線の滝野駅。滝野駅からは徒歩15分ほどだ。およその目安としては神戸の中心地の三ノ宮から1時間10分ほど。しかし加古川線は1時間に1〜2本の運行なので乗り換え時間には注意しておきたい。

車で向かう場合は中国自動車道の滝野サービスエリアから約1分とアクセス至便だ。旅打ちの場合なら新神

道の駅とうじょう



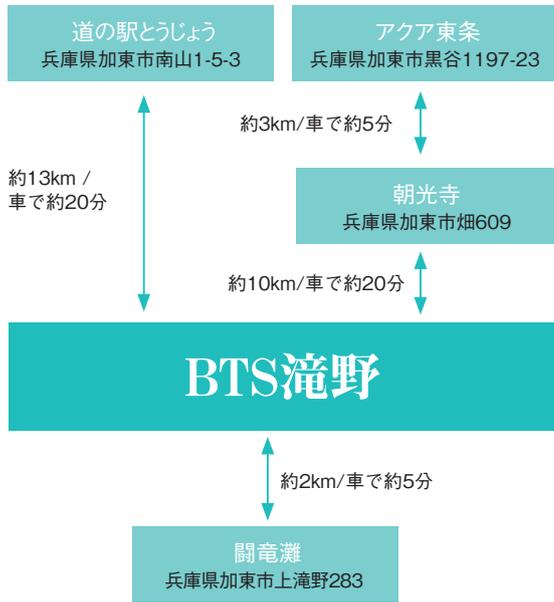
高速ICから至近

戸や西明石でレンタカーを借りて行くのが良い。どちらからからも1時間弱で行ける。ちなみに滝野社インターバス停に停まる高速バスが大阪や神戸、岡山から出ているので、高速バスで向かう手もありか。高速バス停からBTSまでは徒歩5分ほどで行ける。

BTS滝野は2階建ての施設で、1階が一般席、2階が有料席となっている。1階の一般席にも十分な座席が用意されているので過ごしやすい。館内にはレストランこそないが、売店があるので軽食なら取ることができる。

全国BTS探訪

○移動時間の目安



たきのの BTS滝野

ボートレースチケットショップ滝野

兵庫県加東市北野461

窓口数 12窓 / 駐車場 248台



高速の出口から約1分とアクセスは抜群。館内は2階建てで十分な広さがありつろげる。売店はヤマザキショップなどおにぎりやサンドイッチも食べられる。

釣針でできた人型



播州ラーメン

播州ラーメン名店が近い！

加東市は滝野町、社町、東条町の3町が合併してできた市。市内は酒米として有名な山田錦の稲作や、釣針の生産が盛んだ。「道の

2階の有料席は1日700円で利用できる指定席が64席(17時以降は500円で利用可)、1日1700円のロイヤル席が18席(17時以降は1200円)用意されている。ロイヤル席には2人で利用できるペア席もあった。どの席にも専用モニターがついているので、予想に集中できる。指定席は1階からの吹き抜け部分もあるのが開放感がある。
週末には現金や商品券が当たるガラポン抽選会なども盛んに行われているので、公式Xでチェックしておこう。

ここまで挙げた場所は車がないところまで兵庫県内には姫路城をはじめ6か所、国宝が残る場所があるが、加東市にある「朝光寺」もそのひとつ。峠道の途中、静かな場所にひっそりと鎮座する本堂は室町時代初期に建てられたもの。そう、風格があった。

「道の駅とうじょう」では道の駅としては珍しく釣針が売られているコーナーがあったり、山田錦を使ったお土産も多かった。
市内観光地としてはまず東条湖が挙がる。ダム建設により誕生した人造湖で釣りや遊覧船などが楽しめる。湖の周辺には遊園地「東条湖おもちゃ王国」や淡水魚専門水族館「アクア東条」なども。入場料無料のアクア東条はコンパクトな施設だが、館内にある釣針で作られた人型の造形物は見事だった。

ここまでは移動は難しいが、BTSから歩いて行ける観光地もある。加古川の川底に奇岩が並ぶ名勝「闘竜灘」がそこ。加古川出身の昭和の関脇・闘竜関のしこ名はここにちなんだと言われている。BTSから約2キロ、頑張れば歩ける。

闘竜灘の近くには鮎料理の店があり、そこに訪れる人も多かった。なんでも闘竜灘は日本一早く毎年5月1日に鮎漁が解禁されるのだとか。鮎以外のご当地グルメとしては「播州ラーメン」も有名。やや甘めの醤油を使ったラーメンで遠方から食べに来るファンも多いそう。闘竜灘から約1キロの「中華そば大橋」は名店として知られているが、訪ねた日は残念ながらお休み。代わりに行った「紫川ラーメン」(闘竜灘から約2キロ)もまた有名店だそう、優しい味の美味しいラーメンだった。



国宝朝光寺本堂